



労働政策研究報告書 No. 115

2010

JILPT : The Japan Institute for Labour Policy and Training

雇用の多様化の変遷 II : 2003~2007

— 厚生労働省「多様化調査」の特別集計より —

雇用の多様化の変遷 II : 2003～2007

—厚生労働省「多様化調査」の特別集計より—

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training

まえがき

この報告書は、労働政策研究・研修機構（JILPT）が平成 21 年度の研究テーマの一つとして取り組んだ、厚生労働省「就業形態の多様化に関する総合実態調査」（平成 15 年及び同 19 年）の特別集計による近年における雇用の多様化の動向に関する研究の成果をとりまとめたものである。

近年の雇用労働の大きな特徴の一つとして、非正規化の進展がある。

非正規雇用は、もともと主要には業務の変動や繁閑に対応して活用されてきたものと考えられる。例えば高度成長期においても、季節的な繁閑に対しては臨時工、期間工といわれるフルタイム型の有期雇用が、週や 1 日の中の繁閑に対してはパートタイム労働者が活用されてきた。その後、低成長経済への移行と金融を含めたいわゆる「グローバル経済化」による企業経営の不確実性の増大とともに、柔軟な雇用に対するニーズが急激にあるいは持続的に高まり、非正規雇用の拡大がもたらされてきた。

今後の展開を考えてみても、企業におけるそうしたニーズは衰えるとは考えられず、また、女性、高齢者といった層がもっと活躍する社会を構築するとすれば、非正規雇用は増加することが予想される。また、是非は別として、学卒就職期において非正規雇用で職業生活を始める男女の若者が増えており、事実としてこれらの人々はなかなか正規雇用に就くことが困難な状況が続いている。

このような下で、非正規雇用に関する研究は、なぜ非正規化が生じるのかといった原理的な問いかけに答えることはもとより重要ではあるが、それとともにむしろ非正規化はどのように進んでおり、その中でどのような問題が生じており、その政策課題は何かを探求する動向研究が重要となっているのではないだろうか。

このような問題意識の下に、JILPT では、非正規雇用に関する総合的な調査である上記調査の個票データの再分析を行ってきており、前身の日本労働研究機構時代のものを含めれば、今回は 3 度目の取組となる。このような分析を可能にしてくださった厚生労働省統計情報部の皆様に改めて感謝申し上げたい。

この報告書では、再集計したデータとその分析結果を提示するとともに、その政策インプリケーションについても所々で提起しており、労働政策関係者を始めこの問題に関心のある方々の参考になるところが少しでもあれば、幸いである。

2010 年 3 月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 稲 上 毅

執筆担当者

氏名	所属	執筆担当
あさお ゆたか 浅尾 裕	労働政策研究・研修機構 労働政策研究所長／主席統括研究員	第1章、第5章
ふじもと たかし 藤本 隆史	労働政策研究・研修機構 アシスタント・フェロー	第1章、第4章
おぐら かずや 小倉 一哉	労働政策研究・研修機構 主任研究員	第2章
たかはし こうじ 高橋 康二	労働政策研究・研修機構 研究員	第3章

(注) 全体の編集は、浅尾が担当した。

—目 次—

第1章 研究の趣旨と結果の概要	1
第1節 研究の目的と「多様化調査」の概要	1
第2節 結果の概要	8
第2章 事業所における非正社員活用の実態とその変化	17
第1節 正社員・非正社員の構成	17
第2節 非正社員を雇用する理由	27
第3節 非正社員活用上の問題	32
第4節 各種制度の適用状況	37
第5節 製造業中分類別に見た派遣労働者の活用について	41
第6節 本章のまとめ	44
第3章 非正規雇用者の属性と賃金	46
第1節 非正規雇用者の個人属性	46
第2節 非正規雇用者の賃金	62
第3節 非正規雇用者として働く母子世帯の母親	65
第4節 本章のまとめ	73
第4章 非正社員の就業形態選択理由と満足度	76
第1節 就業形態の選択理由について	76
第2節 職業生活に関する満足度について	83
第3節 能力開発と非正社員	101
第4節 就業形態選択理由と満足度	107
第5節 本章のまとめ	109
第5章 非正規雇用をめぐる政策的論点分析	112
第1節 非正規雇用活用理由と産業別「雇用ポートフォリオ」	112
第2節 年齢別の非正規雇用をめぐる動向—コーホートによる分析—	132
第3節 非正規雇用者をめぐる二つの課題—正社員化と処遇格差—	167
第4節 非正規雇用をめぐる「弱者」の探求	178
参考資料	229
1. 特別集計基礎集計表	229
2. 厚生労働省「多様化調査」調査票	298

